

4) 鎮圧機

(1) 用 途

播種床作りや風食防止のために、砕土後の土壌表面を鎮圧し均平化するのに使用するほか、麦踏みのように霜柱で浮き上がった地表層の鎮圧にも使用する。

(2) 構 造

ローラーの形状により、滑面ローラー、カルチ・パッカー、ケンブリッジ・ローラー、心土鎮圧機などがある。

滑面ローラー

表面が平滑なローラーで、コンクリートや鉄鉄のほか、鉄板円筒内部に砂等を詰めたものがある。また、鎮圧効果を増すために機体に土砂等を積んだり、ローラー内部に水を入れる場合もある。均平作用に優れ、麦踏みローラーとしても利用される。

カルチ・パッカー

多数のそろばん玉状の中空鋳鉄製輪体を一軸上に密着させて並べたものである。ローラーが1本のもものと前後に2本組合わせたものがある。土壌表面に波形ができるので、風触を防止し、水分保持に効果がある。

ケンブリッジ・ローラー

カルチ・パッカーに比べて浅い波形のローラーを単列に配置したものであり、自重が大きく鎮圧効果が高い。破碎作用も強く重粘土地に用いられる。なお、運搬移動用に車輪を装備しているものもある。

麦踏みローラー

冬季の凍上防止、倒伏防止、生育抑制による霜害防止のために、滑面ローラーやタイヤを利用したローラーが使用される。

(3) 取扱上の留意点

ローラーはほとんど調節するところもなく簡単な作業機であるが、重量が大きいので、圃場内で沈下させないように注意する。

(4) 安全作業のポイント

トラクターと本機両者の取扱説明書や安全ラベルを良く読み理解する。

点検・調整・修理は、必ずトラクターのエンジンを止めてから行う。

着脱時には作業機との間の挟まれや押し潰されに注意する。

始動、発進、後進時には必ず周囲に人がいないことを確認する。

移動時には他車との接触に注意する（予防対策として反射材などを活用活用する）

補助者を含めて作業中のローラーへの巻込まれや轢かれなどに注意する。

